

平成 22 年度『外部評価報告書』を受けて

東北学院大学は、教育・研究水準の向上、及び、組織の活性化等に資する評価を第三者から得るために、「東北学院大学外部評価委員会規程」を定め、外部評価を実施する体制を整えました。

その規程に基づき、平成 22 年度に第 1 回目の外部評価を実施し、その結果が平成 23 年 2 月 28 日に開催された外部評価委員会において、『平成 22 年度東北学院大学外部評価報告書』としてまとめられ、学長に提出されました。

このたびの外部評価は、同時期に実施された財団法人大学基準協会による「認証評価」のために作成した『点検・評価報告書』、『大学基礎データ』並びに『教育・研究業績集』を評価資料といたしました。これらの資料には、本学に関する膨大な情報が含まれており、外部評価委員の皆さまにおかれましては、大変な作業であったことと思量いたします。あらためて外部評価委員の皆さまに厚く御礼申し上げます。

今回提出された『平成 22 年度東北学院大学外部評価報告書』につきましては、これを広く学内外に公表するとともに、報告書で指摘された長所はさらに伸長するよう努め、問題点に関する指摘については改善方策の検討・実施を迅速に進めてまいる所存です。

平成 23 年 3 月 1 日

学長 星 宮 望

点検・評価委員長 斎 藤 誠